

日本国際地図学会平成 17 年度定期大会プログラム

【開催場所】

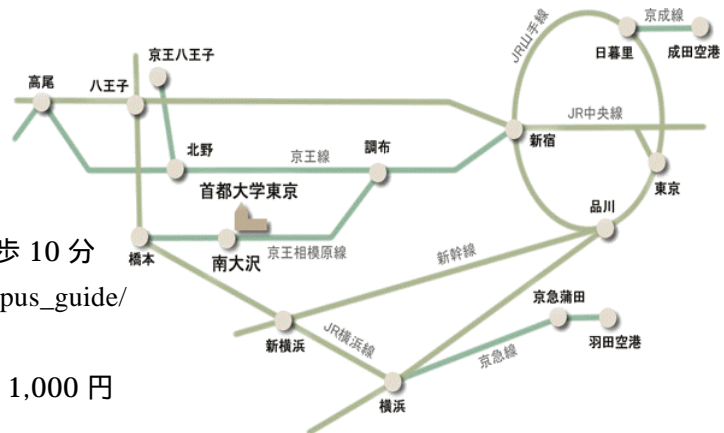
首都大学東京・国際交流会館
東京都八王子市南大沢 1-1
Tel : 0426-77-3001

【交通機関】

京王相模原線・南大沢駅下車 徒歩 10 分
http://www.tmu.ac.jp/university/campus_guide/

【大会参加費】

普通会员・特別会員団体構成員：1,000 円
学生会員：500 円
非会員：2,000 円（発表論文・資料集代を含む）
地図・図書展示スペースのみの見学は無料



第1日 8月5日(金) 巡検「地図によるリスクのビジュアライゼーションとマネジメント」
コース(貸切バス使用):池袋集合(9:30)→日本気象協会→横浜(昼食)→海上保安庁横浜海上防
災基地→海洋研究開発機構(JAMSTEC)地球シミュレーター→東京駅(丸の内)(18:00頃)宇
宙開発研究機構(JAXA)見学後解散
参加費:3,000円(バス交通費)
案内者: ハイパーメディア地図専門部会
太田 弘(慶應義塾)・齊藤忠光(NPO 法人市町村ネット)・今井健三(水路協会)
※ 詳細は「巡検案内」参照

第2日 8月6日(土) 10:00~18:00

10:00~18:00 特別講演、研究発表、シンポジウム、ポスター発表：大会議室
10:00~17:00 地図・図書展示：中会議室、メインホール
12:10~12:40 評議員会：大会議室
18:30~ 懇親会：国際交流会館食堂
会費：4,000円

第3日 8月7日(日) 9:40~17:30

9:40~17:30 研究発表、特別セッション：大会議室
10:00~15:00 地図・図書展示：中会議室、メインホール

※ 大会参加費、懇親会参加費は会場受付にて申し受けます。

巡検参加希望の方は、住所・氏名・連絡先(電話番号または E メール)をご記入の上、ハガキ、
FAX(03-3485-5593)、Eメール(gakkai@jmc.or.jp)のいずれかで事務局宛に 7月25日までにお
申し込み下さい。参加費は当日申し受けます。

第2日 8月6日(土) 研究発表プログラム

(開始時刻)	シンポジウム「地図によるリスク・マネジメント:安全の視覚化」 主催:ハイパーメディア地図専門部会 オーガナイザー:太田 弘(慶應義塾普通部)・齊藤忠光(NPO法人市町村情報ネットワークセンター)	
10:00	主旨説明	太田 弘(慶應義塾普通部)
10:10	S11 市民生活の防災安全の視覚化	島 悟司(横浜市危機管理対策情報技術課)
10:30	S12 市民によるGISを用いた安全・安心マップ	小山浩子(横浜市立中和田南小学校PTA校外指導委員会)、太田 弘(慶應義塾)
10:50	S13 熊対策に用いるGISを用いた位置通報システムの開発	楠部真也(NPO法人ピッキオ)
11:10	S14 「NHKスペシャル63億人地図データマップ」にみる地球の危機	西山由美*・福井弘道(慶應義塾大学)
11:30	総合討論	
12:00	ポスター紹介	
	P01 GISによる日本の寺社分布の分析について	田上善夫(富山大学)
	P02 地図閲覧サービスの立体視システムの開発	藤村英範、鈴木福義、山本陽子*(国土地理院)
	P03 迅速測図原図の幾何補正精度に関する研究	長谷川裕之*、吉田幸子、小白井亮一(国土地理院)
	P04 主題図地図画像のインターネット公開	清水雅行*、太田正孝(国土地理院)
	P05 「数値地図5mメッシュ(標高)」の活用例	門脇利広*、磯部民夫、太田正孝(国土地理院)
12:10	評議員会, 昼休み	
13:00	ポスター発表:コアタイム	
13:30	特別講演 深海への挑戦	
		門馬大和(JAMSTEC:独立行政法人海洋研究開発機構)
	研究発表	
14:30	001 英国地理教育におけるgraphicacy概念の成立と変遷	志村 喬(上越教育大学)
14:50	002 大学生の地図意識に見る地図好きと地図嫌いの発生要因	大西宏治*(富山大学)・志村 喬(上越教育大学)・田部俊充(日本女子大学)・寺本 潔(愛知教育大学)
15:10	休憩	
	シンポジウム「GISと地図教育ー学校教育においてGISは紙地図に代わり得るか?ー」 主催:学校GIS教育専門部会 協力:教育GISフォーラム オーガナイザー:福田英樹(埼玉県飯能市立名栗中学校)・太田 弘(慶應義塾普通部)	
15:20	主旨説明	福田英樹(埼玉県飯能市立名栗中学校)
15:30	S21 学校教育における情報化とGIS活用の課題	石塚耕治(地域開発研究所)
15:50	S22 学校教育においてGISは紙地図に代わり得るか?	太田 弘(慶應義塾普通部)
16:10	S23 紙地図からGISへの連続性	秋本弘章(獨協大学)
16:30	S24 紙地図で始めるGIS教育ーより実際的な学習活動と指導者教育に向けてー	伊藤智章(静岡県立長泉高等学校)
16:50	S25 企業から見たGIS教育	大島逸夫*・北川正巳・松田智子(パスコ)
17:10	S26 「電子国土」の教育利用	根本正美*・久保紀重(国土地理院)
17:30	総合討論	
18:30	懇親会	

第3日 8月7日(日) 研究発表プログラム

(開始時刻)	研究発表
9:40	003 海図データベースの考え方 -沖縄海図を事例として- 伊藤 等(日本大学)
10:00	004 暗号化電子海図の提供方法について 今井健三((財)日本水路協会)
10:20	005 電子海図におけるデータ整合審査 山田 晃・三好久美子*(日本総合システム株式会社)
10:40	(休憩)
	研究発表
10:50	006 『山島方位記』による19世紀初頭の磁針偏角と伊能図の朝鮮の山々の解析 辻本元博
11:10	007 世界最古のサンゴ礁図は、正保「琉球」国絵図か 目崎茂和(南山大学)*・渡久地健((財)沖縄協会)
11:30	008 「二王座村絵図」にみる臼杵城下の地域構成 川名 禎(國學院大学・非)
11:50	009 東京の旧版大縮尺地図とその利用について 芳賀 啓(株之潮)
12:10	(昼休み)
	研究発表
13:10	010 正角図法の意義と利用法に関する考察 政春尋志(国土地理院)
13:30	011 広島・長崎における三次元計測による被爆距離の視覚化 竹崎嘉彦(中国書店)
13:50	012 市町村の変遷と基礎的自治体の区域に関する考察 ←平成の市町村大合併と基礎的自治体区域の課題- 齊藤忠光(NPO法人市町村情報ネットワークセンター)
14:10	013 明治初期フランス人地図学教育者ジュルダンとヴィエイヤールについて 細井将右(創価大学)
14:30	014 地図帳を用いた地理学習の課題と問題点 中村 剛(日本大学第三中学高等学校・非)
14:50	(休憩)
	特別セッション「ユビキタス・マッピングの可能性」 主催:ユビキタス・マッピング専門部会 コーディネーター:森田 喬(法政大学)・若林芳樹(首都大学東京)
15:00	SS1 歩道ネットワークデータベースを用いた道案内文のジオコーディング手法 有川正俊*(東京大学), 野秋浩三((株)NTTドコモ)
15:20	SS2 写真とラベルを対象としたユビキタスマッピング 藤田秀之*, 有川正俊(東京大学)
15:40	SS3 エゴセントリック地図と間接トラックバックを用いたウェブログ・マッピング 林 徹*, 有川正俊, 瀬崎 薫(東京大学)
16:00	SS4 女性と高齢者の空間的能力と地図利用 若林芳樹(首都大学東京)
16:20	SS5 建築・都市の空間情報デザイン 松本文夫(プランネット・アーキテクチャーズ)
16:40	SS6 ユビキタスマッピング研究の作業用基本的枠組み 森田 喬(法政大学)
17:00	総合討論